

関西経済レポート(2021年11月)

2021年11月29日

三菱UFJ銀行 経営企画部 経済調査室(大阪)

概況・生産

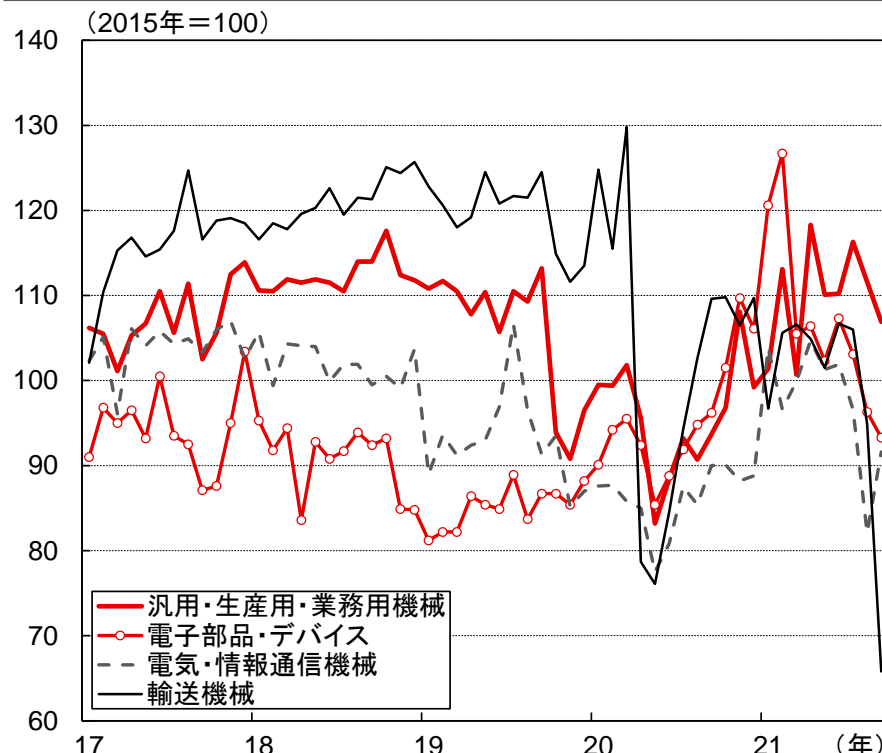
- 関西経済は総じて持ち直している。先行き、感染症への警戒感は当面残存すると見込まれるものの、これまで抑制されてきた対面サービス消費を中心に景気は緩やかな回復を続けると予想。
- 足元、供給制約の影響を受け鉱工業生産は足踏み。半導体不足の解消には不透明感が残るものの、部品調達難のもうひとつの原因となった東南アジアの感染状況は落ち着いてきており、今後は徐々に持ち直し基調に復する見通し。
- 9月の鉱工業生産指数は前月比▲4.0%と3ヵ月連続で低下。水準もコロナ禍直前の2020年2月を4.3%下回る。
- 業種別では、電気・情報通信機械が前月比+12.1%と3ヵ月ぶりに上昇に転じた一方、汎用・生産用・業務用機械が同▲3.2%、電子部品・デバイスが同▲3.2%とそれぞれマイナスが続いたほか、輸送機械は同▲30.7%と大幅に低下。

鉱工業生産指数



(資料)近畿経済産業局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

鉱工業生産指数(業種別、関西)

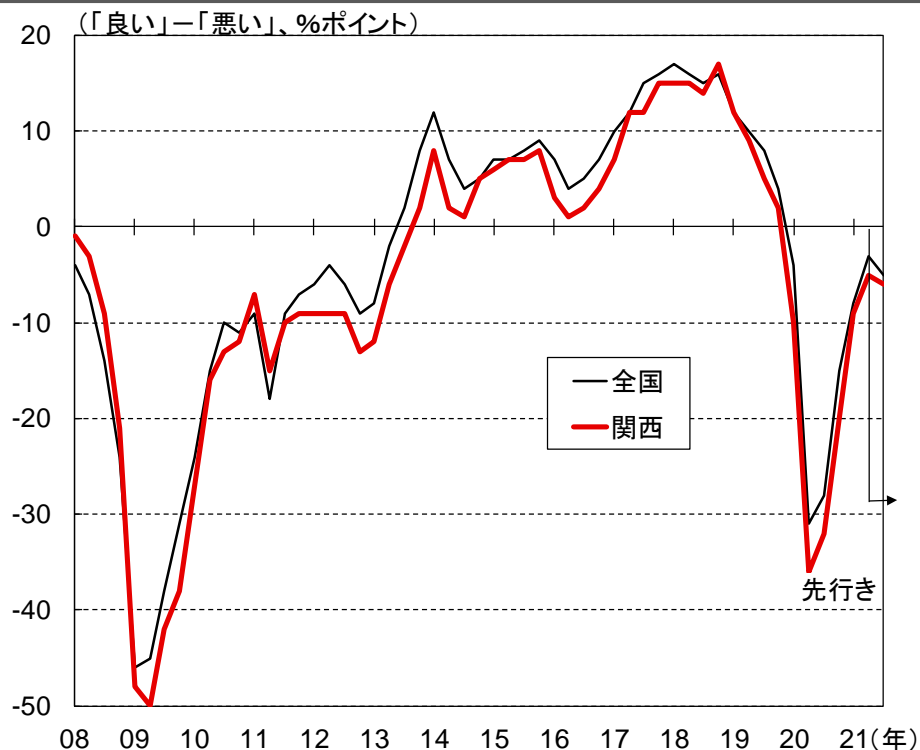


(資料)近畿経済産業局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

景況感

- 日銀短観の9月調査における業況判断DIは▲1%ポイントと引き続きマイナス圏ながら、5四半期連続で改善。
- 景気ウォッチャー調査の10月の現状判断DIは52.3、前月比+10.3ポイントと、新規感染者数の減少や9月末に緊急事態宣言が全都道府県で解除されたことなどを受け大幅に上昇し、2018年6月以来40カ月ぶりに節目の50を上回った。

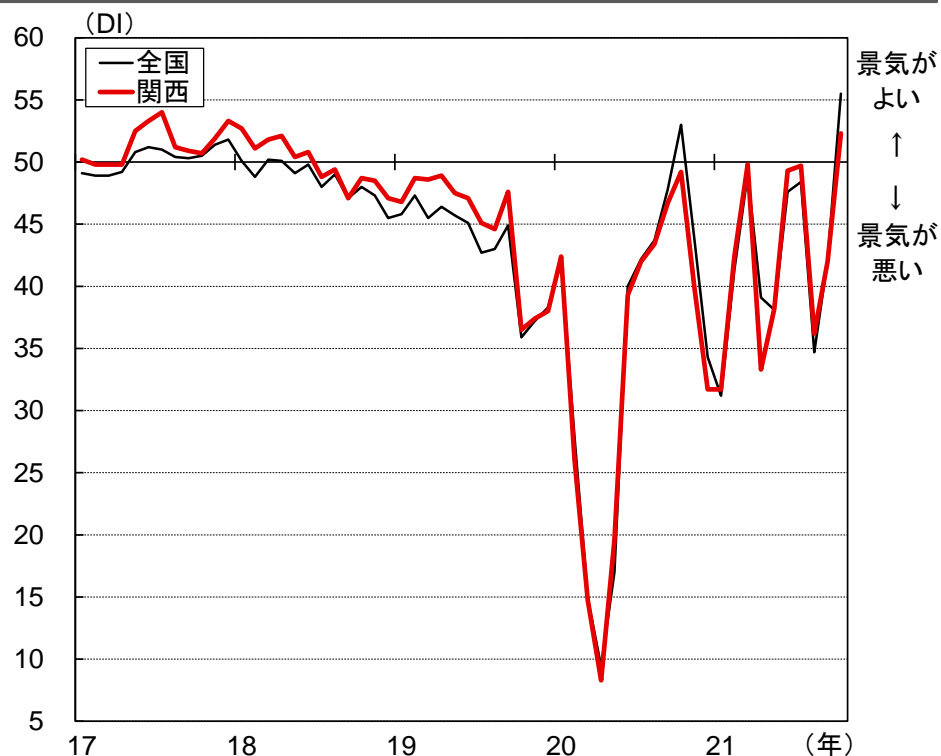
日銀短観(業況判断DI)



(注) 全産業・全規模ベース

(資料) 日本銀行大阪支店統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

景気ウォッチャー調査(現状判断DI)

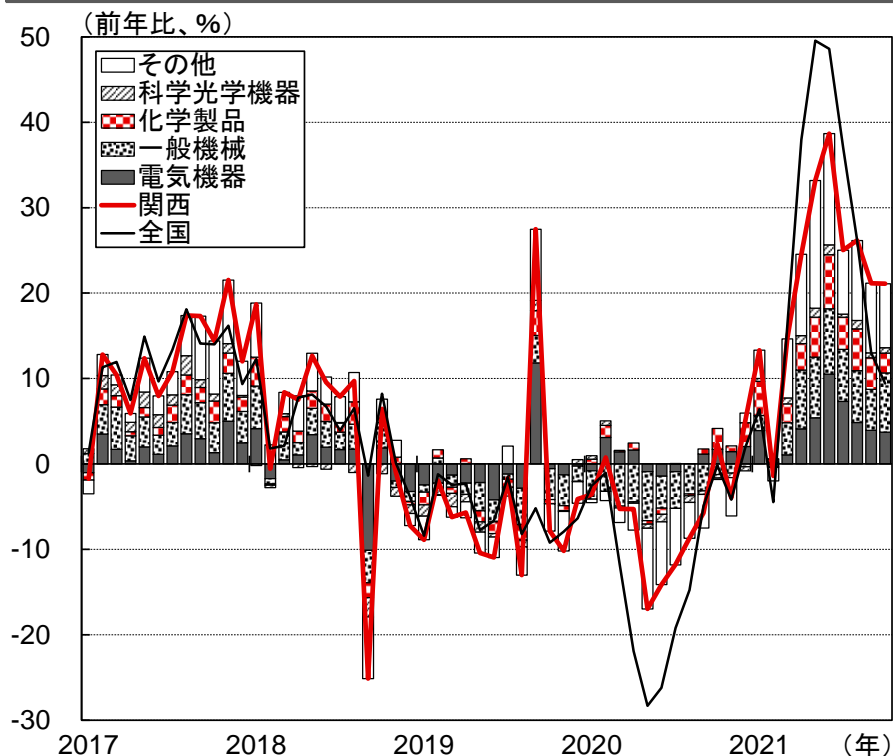


(資料) 内閣府統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

輸出・設備投資

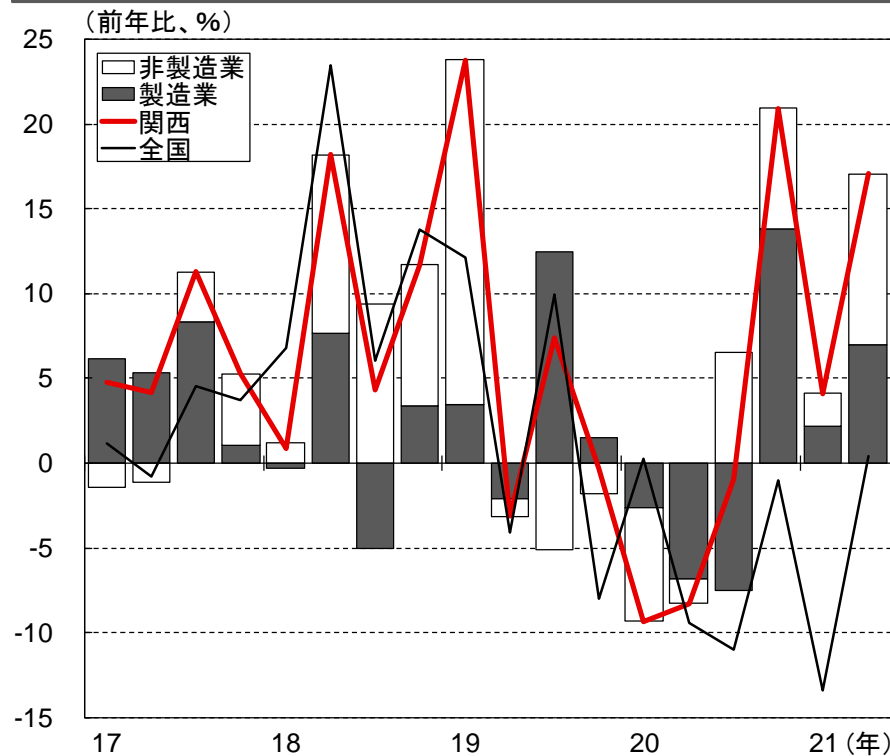
- 10月の輸出額(円ベース)は前年比+21.1%と8カ月連続で二桁の増加、コロナ禍前同月を+23.9%上回る水準。品目別では輸送用機器が前年比▲1.5%と8カ月ぶりに減少に転じた一方、鉄鋼(前年比+67.4%)や一般機械(同+35.9%)、電気機器(同+11.8%)が引き続き好調。仕向け地別では、最大シェアを占めるアジア向けの拡大が最も大きく寄与。
- 4-6月期の設備投資額(資本金10億円以上の大企業、含むソフトウェア)は前年比+17.1%と3四半期連続で増加。このうち、製造業は同+14.7%、非製造業も同+19.2%とともに増加。

輸出額(関西)



(資料)近畿経済産業局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

設備投資額(大企業、関西)

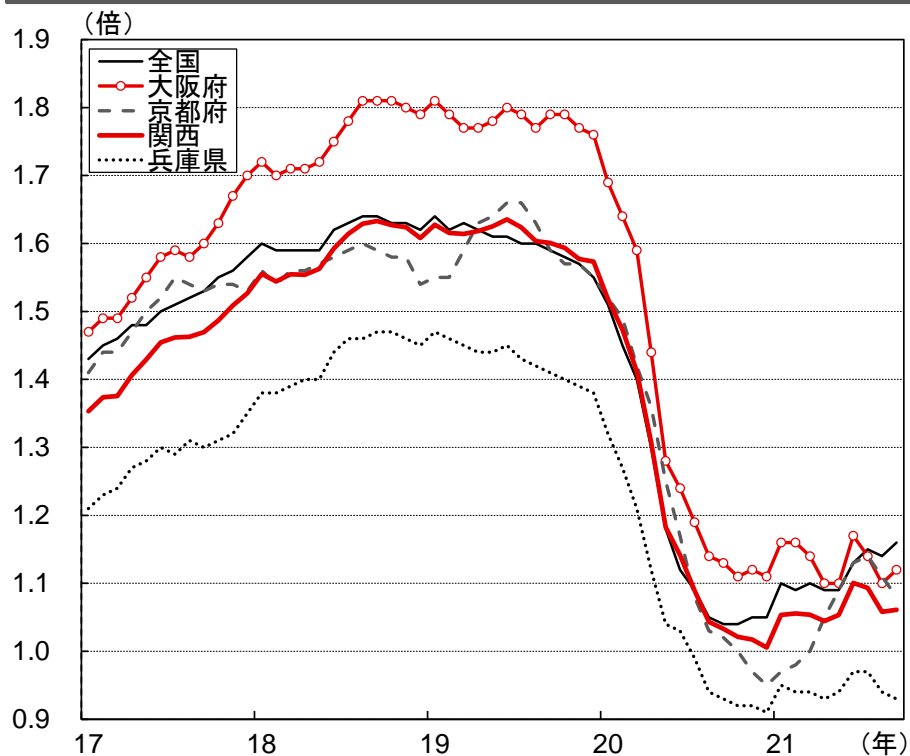


(注)資本金10億円以上、含むソフトウェア
(資料)近畿財務局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

雇用・個人消費

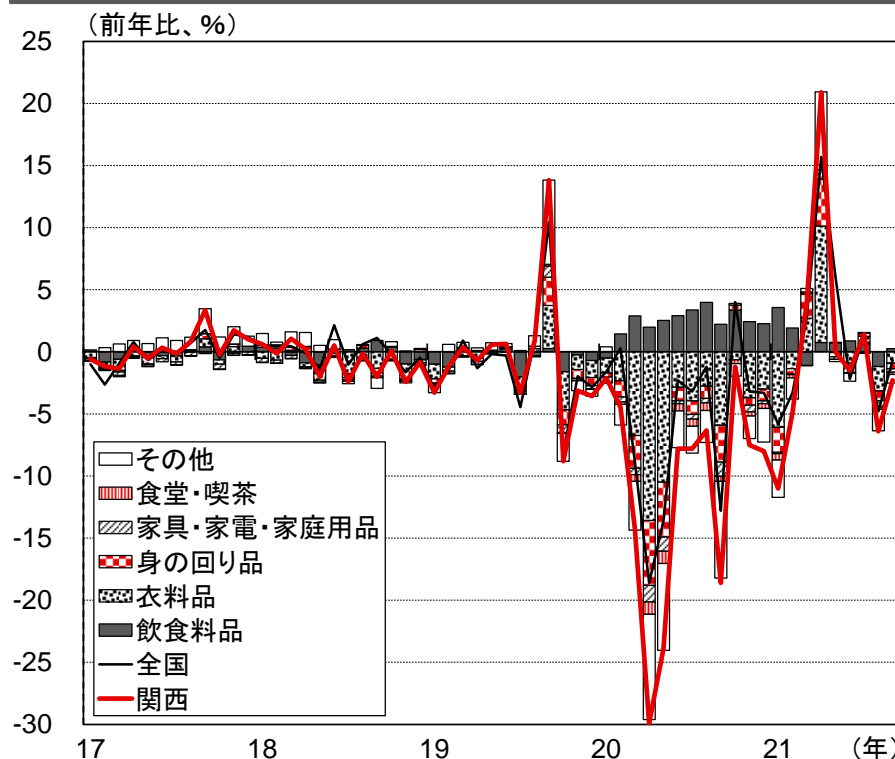
- 9月の有効求人倍率は1.06倍と前月から横ばい。雇用市場におけるウェイトの大きい大阪府は1.12倍、同+0.02ポイントとなり、3か月ぶりに上昇。
- 9月の百貨店・スーパー販売額は前年比▲2.3%と2か月連続で減少。業態別では、スーパーが同▲0.3%、百貨店も同▲6.4%とともに減少。品目別では、飲食料品は小幅のプラスとなった一方、衣料品や身の回り品、食堂・喫茶が2か月連続、家具・家電・家庭用品が5か月連続でそれぞれ減少。

有効求人倍率



(資料)厚生労働省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

百貨店・スーパー販売額(関西)



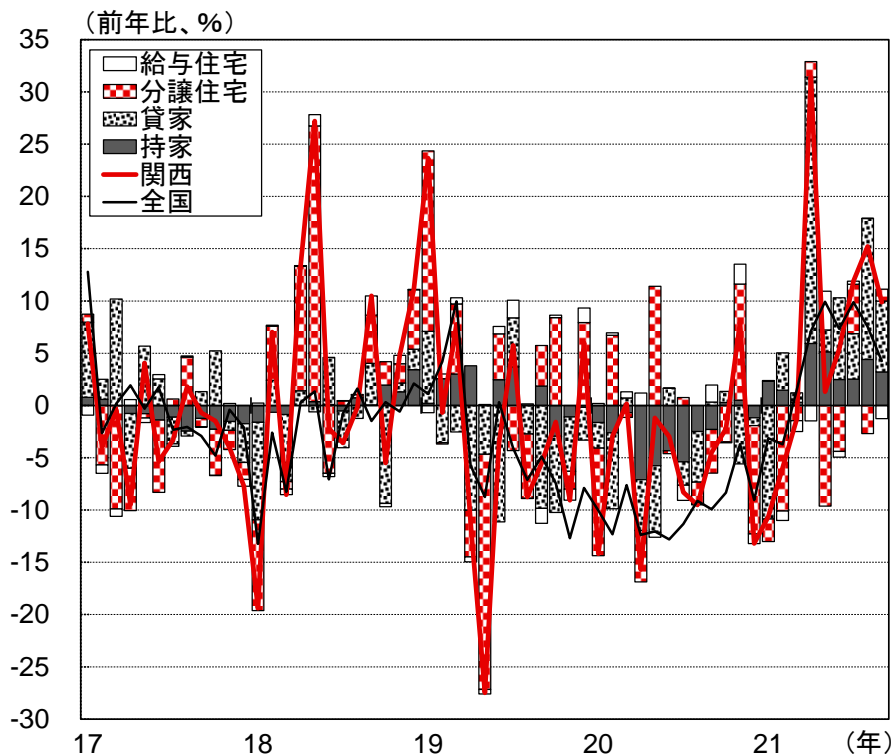
(注)「関西」は福井を含む2府5県

(資料)近畿経済産業局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

住宅投資・マンション販売

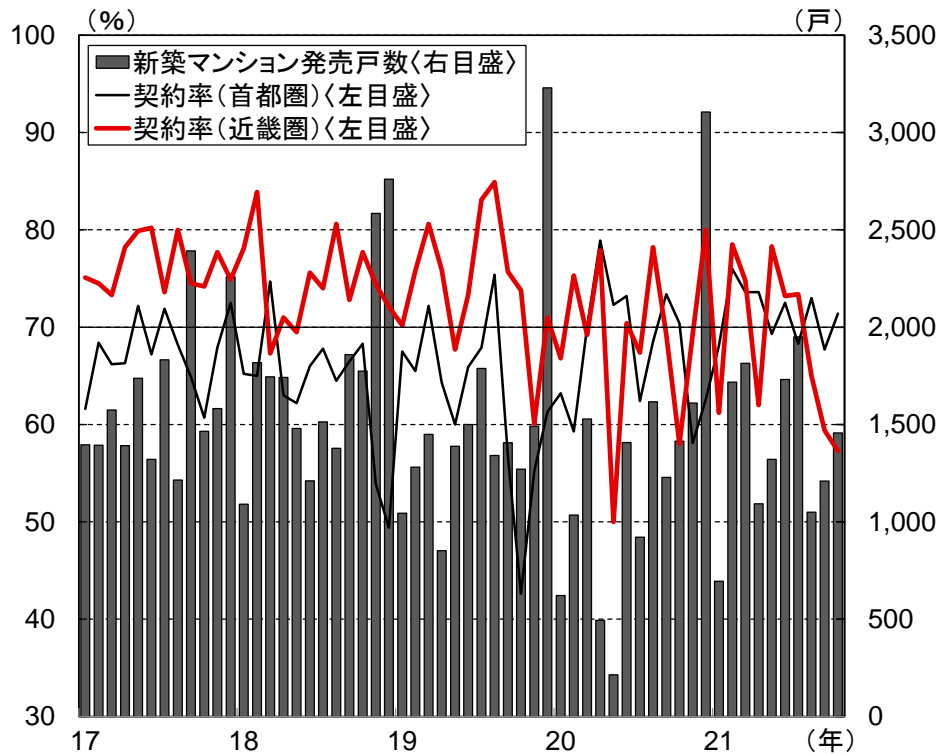
- 9月の新設住宅着工戸数は前年比+9.9%と6カ月連続で増加。用途別では、給与住宅が同▲58.0%と3カ月ぶりに減少した一方、分譲住宅(同+3.4%)が増加に転じたほか、持家(同+12.1%)や貸家(同+18.2%)は増加が継続。
- 10月の新築マンション発売戸数は前年比+3.0%と3カ月ぶりに増加。契約率は、都市部の低迷が押し下げ要因となり、57.3%と3カ月連続で好不調の目安となる70%を下回った。他方、コロナ禍の下で需要の高まっている郊外マンションや都市部の投資用マンションを中心に、マンション価格は上昇が継続。

新設住宅着工戸数(関西)



(資料)国土交通省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

新築マンション発売戸数と契約率(関西)



(資料)不動産経済研究所統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記して下さい。

会社名：株式会社三菱UFJ銀行 経済調査室
〒541-8530 大阪市中央区伏見町3-5-6

照会先：土屋 祐真 e-mail : yuma_tsuchiya@mufg.jp